

令和6年度 須坂市立常盤中学校グランドデザイン

【須坂市教育大綱基本方針】

- ・多様性を認め合い誰もが活躍できる
- ・子どもの個性と力がのびのび育つ
- ・一人ひとりが学び、高めあう

～～登竜門～～ 【本校の伝統・理念】 自主高潔 切磋琢磨

【保護者・地域の願い】

- ・いじめ・体罰のない明るく楽しい学校
- ・地域に学び、地域で育つ生徒
- ・開かれた学校作り
- ・学校生活の充実とわかる授業の充実

- 【学校運営の基本方針】
- 1 自ら学び共に高め合う
 - 2 思いやりの心をもった温かい人間関係づくり
 - 3 体験を通して自らに問い、たくましい心と体を培う
 - 4 歌声の響く学校づくり
 - 5 地域と結びついた学校づくり
 - 6 明るい未来を共に生きる力を育てる



【学校目標】「たくましい人になる」

○課題をもって取り組もう ○ねばり強くやりとげよう ○自他を尊び、共に歩もう

【めざす生徒の姿】自ら「感じ」「考え」「解決する」ことができる「たくましい生徒」

重点1 確かな学力向上

自分から問いや願いをもち、友と交流しながら考え、ねばり強く追究し、解決したことを自分の言葉で語る事ができる生徒

○生徒の資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」を実現させるための学習活動の工夫と充実を図る

- ・信州型UDの視点・研修の充実
「ねらい」を明確にした授業
生徒が活躍する「めりはり」
自分の言葉でまとめる「ふりかえり」
- ・お互いの意見を聞きあい、思考する「無言」
- ・個別支援の取り組み
学習支援ボランティア、学びの場の見直し、テスト前2週間の朝学習
- ・思考の道具をそろえ、基礎的基本的な内容を確認する時間の位置づけ
- 適切なICT機器やデジタル教科書等の活用
 - ・e-ライブラリを活用した個別最適な学びにつながる「学び直し」
 - ・デジタル教科書を活用した視覚・聴覚に訴える授業
- 自立した学習者として、基礎力定着と授業理解を高める家庭学習
 - ・ICT機器の活用
 - ・e-ライブラリの活用

○令和6年度研究テーマ

「より確かな学びを育む 授業・学校」
～生徒の「問い」を視点にICTを活用した 授業・カリキュラム改善～

○個に応じた学びの場の設置

個別学習室・ステップルーム
フレンドリールーム（相森中）
学びの教室（墨坂中）
特別支援学級

重点2 心身の健康とたくましい精神の向上

心身ともに健康で、何事にもねばり強く取り組み、よりよい自分を作り認めていく生徒

○キャリア教育により将来への夢、学ぶ意味をもつことができる取り組み

- ・職場見学・職業体験(含：農業体験)
- ・講師招聘による進路講話
- ・須坂支援学校・東部児童センター・泉園幼稚園との交流
- 心や体を鍛える活動
 - ・心で聴く姿勢と心豊かな合唱づくり。
 - ・伝統を引き継ぎ、感謝の思いを込めてねばり強く取り組む「黙々清掃」
 - ・学年で企画し実施する「クラスマッチ」
 - ・健康な心身を育てる健康教育
- 基本的な生活習慣を身に付け、落ち着いた生活を実現する
 - ・早寝早起き朝ごはん
 - ・入室時間8:15を守る
 - ・市スクールサポーターの常駐
 - ・県スクールサポーター等外部講師を活用した生徒指導
 - ・保護者と共に、「インターネット・SNS 常中ルール」を確認し、家庭や生徒自らの情報モラルや人権感覚を高める

○自分たちの学校生活を、自分たちの手で良いものに作り上げる校友会活動

原点 ～過去を見つめ、未来へつなげる～
あいさつ：声を出してあいさつができる雰囲気をつくる。
清掃：正しい身支度、黙想を徹底するなど清掃に集中して取り組めるようにする。
合唱：曲の伝えたいことを理解して、心を合わせて歌えるようにする。
規律：時間を見て行動し、授業に集中して規律を守る。
仲間を思いやる行動につなげていく。

○開かれた学校づくり

- ・学年通信、学校だより、HP等による情報発信
- ・地域の方の力を生かした授業づくり（学習ボランティア）
- ・地域に学び授業（職業体験学習、スポゴミ、奉仕活動など）

重点3 豊かな人間性の向上

友の意見や考え、行動を尊重し、学びあい、自他ともに大切にし、感謝の思いのある生徒

○いじめを許さず、自分も相手も大切に

- いじめを許さず、自分も相手も大切に
する取り組み。
 - ・人間関係を形成する力を育て、一人一人の居場所と役割のある学級づくり
 - ・間違え失敗を許し、違いを認め合える授業づくり
 - ・人権教育月間（年2回）
 - ・「心の花の日」の実施
毎月登校初日に、全校で常盤中学校人権宣言を唱和し、自分の目標を設定し、一人ひとりの人権感覚への意識を高める。
 - ・平和学習（広島平和学習）
- 地域の自然環境や人との絆を深めるボランティアを進め、地域貢献活動の実施【SDGsの観点】
 - ・須坂の未来を考える学習（3年）
 - ・JRC活動
 - ・校友会ボランティア活動（アルミ缶集め、落ち葉はき、雪かき等）
- 生徒、保護者の悩みに丁寧に向き合う支援
 - ・保護者懇談の実施(8月12月)
 - ・教育相談（年2回）
 - ・スクールカウンセラーによるカウンセリング

常盤中学校応援団（信州型コミュニティスクール）

- 運営員会：学校運営への意見、学校支援についての協議、学校関係者評価
- 学習支援ボランティア：授業支援、放課後学習支援、マル付けボランティア、環境整備、校内巡視等
- 心の花：校舎内への生け花「心の花」の設置

学校評価

- 学校評価アンケート（生徒・保護者）・授業評価アンケート・いじめアンケート・QU調査・生活習慣アンケート・新体力テスト 【数値達成目標】肯定的な回答80%以上
- ベネッセ学力調査・全国学力学習状況調査 【数値達成目標】正答率平均を目指す
- 学校運営委員会での地域の声の聞き取り ○有識者（指導主事等）による専門的な立場からの見識